

九州アジアリーグ 台湾交流戦 試合ルール

台湾交流戦においても 2025 シーズン九州アジアリーグ公式戦ルールに沿って試合を行う。
台湾交流戦における特別ルールは以下の通りとする。

【ピッチクロック・バッタースボックスルール】

ピッチクロック・バッタースボックスルールは実施しない。

【延長戦】

(1)9 回裏終了後に同点の場合は、10 回のみタイブレーク戦を行う。

タイブレークは無死 1.2 塁の状態で行い、攻撃する打順を選択できることとし、両チームの監督は 10 回表が始まる前に選択する打順を球審に申告しなければならない。走者は打者の前の打順の者が一塁走者、一塁走者の前の打順の者が二塁走者となり、この場合の代打・代走は認められる。

(2)9 月 8 日(月)・9 月 12 日(金)の選抜試合については、9 回打ち切りとする。

【予告先発】

予告先発は行わない。

【危険球による退場】

危険球による選手の退場は行わない。